

令和5年6月5日

復興庁

## 令和5年度「地域づくりハンズオン支援事業」選定結果について

復興庁では、「地域づくりハンズオン支援事業」として、被災地における課題の解決にあたる団体が先駆的な取組を自走化・ステップアップさせていくために、「被災地内外との緩やかなつながりの構築」や「取組主体の自主・自律的な行動と新たな活動の展開」に重点をおき、各団体のニーズに応じたきめ細かな支援を実施しています。

また、取組内容を磨き上げるために、先駆的な取組を進める他の団体や関連するノウハウをもつ有識者との交流・意見交換等を行うブラッシュアップ会をあわせて実施しています。

この度、令和5年度の本事業における支援対象団体を次のとおり選定しましたので、結果を公表します。

### ○ 支援対象団体 3団体

- ・ 一般財団法人みらい創造財団朝日のあたる家（岩手県陸前高田市）
- ・ 一般社団法人 <sup>わらうい</sup>walavie（岩手県釜石市）
- ・ 一般社団法人 <sup>ふくしえる</sup>fukucier（福島県会津若松市）

※ 詳細は別紙をご覧ください。

### 【資料】

- 別紙 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体
- 参考資料 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体募集フライヤー

## 令和5年度「地域づくりハンズオン支援事業」支援対象団体

### 1. 一般財団法人みらい創造財団朝日のあたる家（岩手県陸前高田市）

<取組概要> 「被災地の未来を創造するためのファンドレイジング基盤の構築プロジェクト」

震災でより顕著となった地域産業の人材不足を解消するため、働きづらさを抱える障がい者・高齢者、若年層の就労希望者等と地元企業とをマッチングさせる「産福連携」の取組を被災地内外に発信していくとともに、継続的な財源確保につなげるファンドレイジングの基盤整備を図る。

### 2. 一般社団法人<sup>わらうい</sup>walavie（岩手県釜石市）

<取組概要> 「海外・途上国へ向けた若年層の自発的な防災・伝承活動を促進するスキームづくり」

震災によって甚大な津波被害があった三陸沿岸地域の高校生がインドネシアをはじめとする地震や津波などの自然災害の多い国を実際に訪れ、相互の防災・復興についての知見の共有を通じた学び合いを行う防災×国際交流スタディプログラムの造成等を図る。

### 3. 一般社団法人<sup>ふくしえる</sup>fukucier（福島県会津若松市）

<取組概要> 「地域の多様な人材の力を活かす、高齢者・障がい者等を支える介護・生活支援・身元保証の仕組みづくり」

震災で住み慣れた土地を離れ身近に頼れる人がいない高齢者やその家族が持っている、公的制度では賄えない死後事務委任などの身元保証に関するニーズに応えるため、自治体等と連携し地域全体で対応できるような体制構築を図る。